

令和4年(2022年) 7月7日(木) 13918号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は1万8,000円引き下げの46万6,000円 7月の月内建値平均は46万8,700円

三井金属鉱業は6日、電気亜鉛建値を1万8,000円引き下げの46万6,000円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は46万8,700円。

6日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,041.00ドル。6日の東京市場の米ドルTTSレートは136.69円。

この値で換算した採算価格は、41万5,600円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万0,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月…469(1) 472(7) 478(10) 472(16) 469(22)	平均471.7
3月…478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18) 586(28)	平均524.0
4月…571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20) 625(25)	平均612.6

5月…571(9) 532(12) 517(17) 529(20) 532(26)	平均535.5
6月…562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20)	平均543.6
7月…484(1) 466(6)	平均468.7

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

非鉄金属原料 5月分取り扱い

受入前年比 銅など3項目マイナス

非鉄金属リサイクル全国連合会

非鉄金属リサイクル全国連合会(橋本健一郎会長)はこのほど、5月分の非鉄金属原料取り扱い統計結果をまとめ発表した。4項目の前年同月比は、受入ではアルミニウム以外の銅など3項目はマイナス、出荷では銅と銅合金は4月に続きマイナスとなった。

同比率の幅は、受入が+6.1%(ポイント)~-6.6%、出荷は+6.0%~-11.7%だった。

各項目で、銅は受入が10,727.0トン、同95.5%、出荷は11,984.4トンの同95.7%。銅合金は受入が5,552.9トン93.4%、出荷は5,585.3トン88.3%。アルミニウムは6,455.0トン106.1%、6,554.1トン106.1%とともにプラスとなり、その他は5,920.1トン99.8%、6,055.2トン105.6%だった。

基礎データ(千円)は、電気銅建値平均が1250.6、前月比-85.9。電気亜鉛建値は535.5、同-77.1、電気鉛建値は337.1、同-27.4。

日伸黄銅削粉買値は、963(6日)、956(9日)、944(11日)、904(13日)、916(17日)、904(19日)、927(23日)、922(26日)。

LMEアルミ先物は平均2854.79ドル、同-421.32ドル。為替平均は1ドル=129.81円、同+2.83円だった。


5月分 非鉄金属原料取り扱い統計結果

単位: トン、下は前年同月比

調査項目	月初在庫	月間受入	月間出荷	月末在庫
銅	11,180.1	10,727.0	11,984.4	10,124.7
	102.8%	95.5%	95.7%	105.8%
銅合金	5,760.3	5,552.9	5,585.3	5,735.9
	80.8%	93.4%	88.3%	85.0%
アルミニウム	3,929.5	6,455.0	6,554.1	3,679.4
	120.8%	106.1%	106.0%	115.3%
その他	5,493.0	5,920.1	6,055.2	4,992.9
	106.3%	99.8%	105.6%	101.7%

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



6月の銅の概況及び7月の見通し (1)

予想レンジ

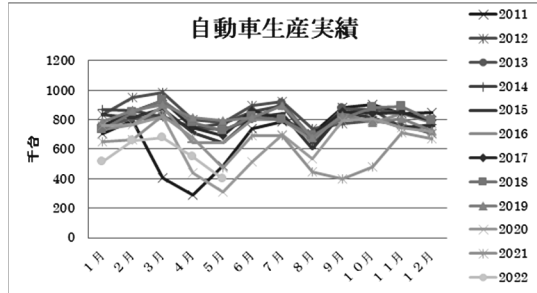
LMEセツル 7,000-9,000ドル ☂

建値 97万円-129万円 ☂

為替 133円~139円 円安

(1か月間TTM)

自動車生産台数



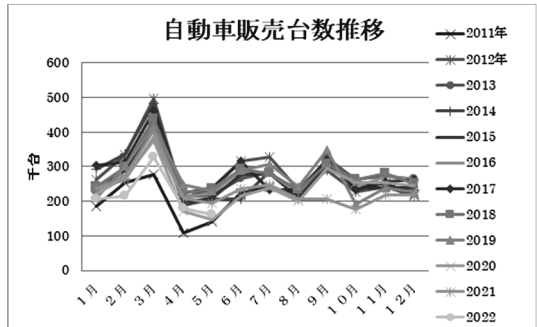
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると6月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-15.8%の19万7,530台。

	4月	5月	6月
販売台数	17万8761台	21万3699台	19万7530台
前年比	-15%	-18.6%	-15.8%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

■国際概況

前半は上海のロックダウン解除で中国需要回復期待で、中国政府は経済回復のための33件の施策を発表などのプラス材料もあったが、米消費者物価指数(CPI)が事前予想を上回る高い伸びとなり、米長期金利が上昇、ドル高・株安となったことで下げ幅を拡大などを嫌気しDOWN。

6月15日時点で9,263ドル(セツル)と月初価格より257.5ドルDOWNの締め。

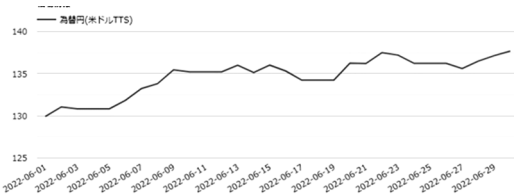
後半は0.75%もの大幅利上げを米連邦準備制度理事会(FRB)を実施したが、これで材料織り込みとなりドル高に一巡感が強まったなどのプラス材料もあったが米国に続いて英国でも利上げが決定となり、利上げの幅が米国を上回る1.25%となったこと上院での議会証言においてパウエル連邦準備制度理事会(FRB)議長が大幅利上げが経済に与える影響を認める発言を行ったこと等を嫌気しDOWN。

6月末日現在、後半スタート価格から744ドルDOWNの8,464ドル。

7月スタート建値は117万円。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)
129.93→137.68 (円)



出典 MIRU

【国内指標】

◆自動車生産台数

生産動態統計によると5月の自動車生産台数は前年比-16%の39万6,433台。輸出は前年同月比-24.5%の18万7,391台。

	3月	4月	5月
生産台数	67万62041台	54万8251台	39万6433台
前年比	-18.2%	-19.3%	-16%

【住宅着工戸数】

5月の新設住宅着工は、貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比4.3%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比6.5%の減少となった。

新設住宅着工戸数は67,193戸。前年同月比4.3%減、15か月ぶりの減少。

	3月	4月	5月
新設住宅着工戸数	7万6120戸	7万6179戸	6万7913戸
前年比	+6%	+2.2%	-4.3%

(次号へ続く)

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コ口・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里7-10-26
Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545

令和4年版「通商白書」発表

ウクライナ侵略の影響 前面に (4)

経済産業省

第2章. イノベーションによって変化する世界の貿易構造と経済成長の道筋

第1節. テクノロジーと貿易

様々な財・サービスの急速なデジタル化はデータを含めたデジタル貿易を拡大させており、アジアを中心に越境データフローが急増している。国内外でデータ収集を行う企業の生産性が高いことが確認されているが、一部の国ではデジタル保護主義の動きが強まっており、デジタル関連規制の動向を把握する重要性が増している。ロボットやAI等の新興技術は、効率化や価値創出を可能にする一方で、複雑化するルールや高度化する技術リテラシーへの対応が課題となっている。

世界で国家間以上に国内の格差が高まる中、労働代替を目的とした新興技術の活用は、労働市場の二極化やスキル間格差の一因となり得るため、今後は人的資本投資や労働補完技術への研究開発投資のほか、時流の変化を見据えた雇用・教育体系の見直しも重要となる。

第2節. アジア大のスタートアップによる新しい経済機会の創出

スタートアップは、その急激な成長によってマクロ経済の成長をけん引し、将来の雇用、所得、財政を支える新たな駆動力となり得る。米国・中国のほか、インドや東南アジア等のアジア新興国においてもスタートアップが大規模な資金調達を行ない、急速に成長している。特にアジア新興国のスタートアップ、プラットフォームビジネスは、規模の優位性のみならず、デジタル技術による社会課題解決や、対象市場の地域・

顧客特性に合わせたテーラーメイドの多様な事業戦略を展開し、市場を獲得している。アジアのデジタル経済が大幅に拡大する中、アジアの成長ポテンシャルを取り込むべく、日本もDX支援等を通じたアジアのスタートアップとの協業やデータ連携の取組など、アジアとの共創による新しい経済機会の創出を図っていくことが求められる。

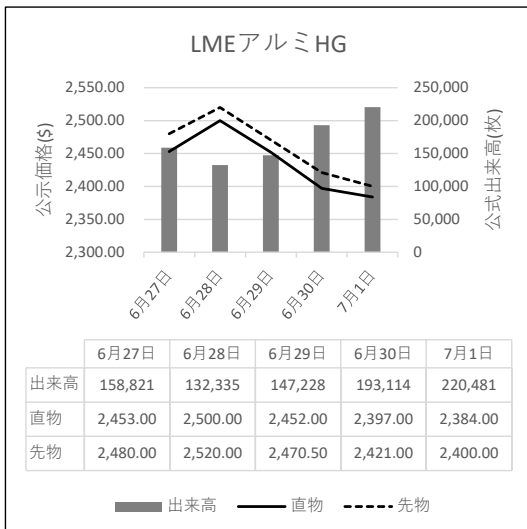
DDFTの確保のほか、日本がアジアの共創パートナーとして選ばれるよう、日本国内のグローバル化、デジタル化、スタートアップをめぐる諸課題にも取り組んでいく必要がある。

第3節. 無形資産と経済成長

IoT やロボット等の先端技術産業市場は、今後の急拡大が見込まれている。高い技術力が求められる市場で企業が活躍していくためには、機械設備等への投資のような有形資産投資だけでなく、従業員の能力を高めていくための人的資本投資や研究開発 (R&D) 等を含む無形資産への投資の重要性が高まってくる。

主要先進国の無形資産投資の動向を比較すると、我が国の特徴としては、R&Dが無形資産に占める割合が高い一方で、人的資本及び組織改革投資の割合が低位であることが挙げられる。R&Dへの無形資産投資比率の高さは、我が国の製造業の多様性の維持に寄与していると思われるものの、労働生産性を高めていくためには、人的資本を含めた他の無形資産への戦略的な投資が重要となる。 (おわり)

LME公式値週間推移 6月27日~7月1日(現地)



銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp

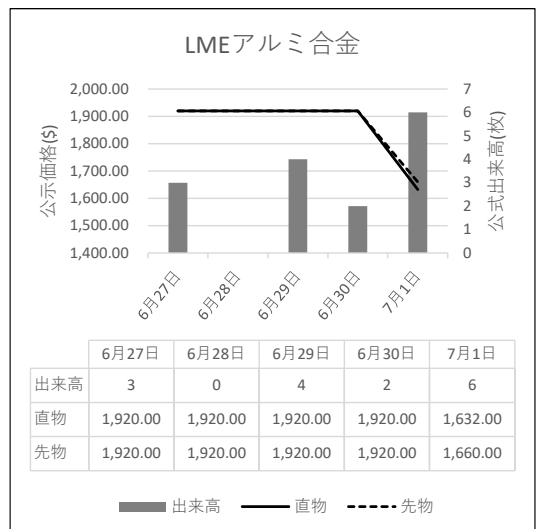
木村金属株式会社

06-6552-7840



QRコード

大阪市大正区



故銅市況

6日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,036.00ドルより229.00ドル安の7,807.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,998.50ドルより340.75ドル安の7,657.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,045.00ドルより228.00ドル安の7,817.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,006.00ドルより336.00ドル安の7,670.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の360.40セントより18.90セント安の341.50セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の6万1,240元より340元安の6万0,900元。

6日の東京為替市場TTSレートは、前日の137.14円より0.45円の円高ドル安、1ドル=136.69円。6日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,807.00ドル。この値と6日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の114万円より3万5,000円安の110万5,000円。

この日、電気銅建値は113万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月5日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が870~875、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは835~840、並銅は800~810、込銅(高品位=約97%)は790、セパは656~661。コーペルは要り用筋で597、それ以外は582ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋607、それ以外577~587どころの値頃。並青銅削粉は700~705どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が850~870、上銅新くずが815~835、普通上銅が790~810、2号銅線が782~802、並銅が780~800、込銅(94-97%)が728、込銅(90-93%)が730、下銅が396~446、セパが621~656、コーペルが537~582、黄銅棒地が532~577、黄銅削粉が527~572、黄銅ラジが492~500、交叉ラジが454~511、黄銅銅鋳物が459~466、送りが297~316、上青銅鋳物が697~717、並青銅鋳物が677~692、上青銅鋳物削粉が692~712、並青銅鋳物削粉が667~687どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (7月前半)

2S=220円~240円、63S=204円~255円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (7月前半)

2S=202円 ~205円、63S=205円 ~240円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=181円~191円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

為替動向

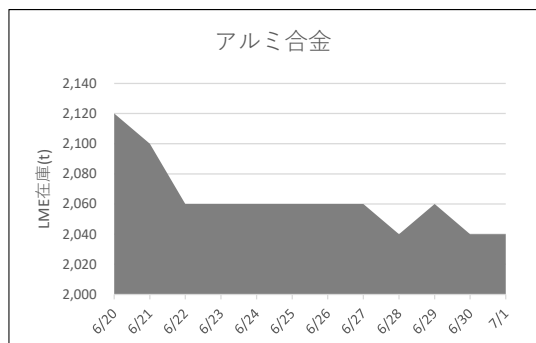
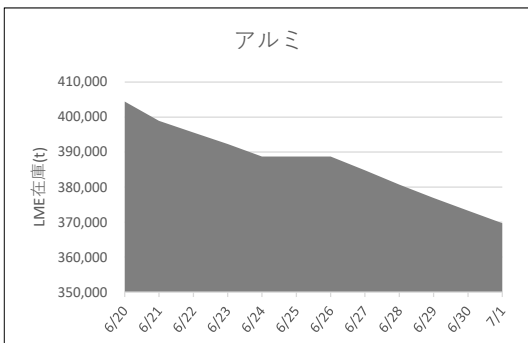
5日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落した。16時、前日と比べ0.0190ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0230ドル~1.0240ドルで推移した。ロシアからの天然ガスの供給が停滞するとの懸念が高まり市場参加者はリスク回避姿勢を強めている。

5日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反落した。前営業日の連休前7月1日と比べ0.70円の円安ドル高、1ドル=135.85円~135.95円で取引を終えた。欧州で景気減速懸念が強まり高まり対ユーロでのドル買いが拡大。一時は約20年ぶりのユーロ安水準を付け、対円でのドル買いにも波及した。ロシアから欧州への天然ガスの供給が更に滞るとの観測からエネルギー高騰による欧州の景気減速が懸念されている。高インフレが続くなかECBの金融引き締めが伸展し景気を冷やすとの見方からユーロ売りドル買いが進んだ。

6日早朝の東京外国為替市場は円相場が上昇して始まった。8時30分、前日17時と比べ0.57円の円高ドル安、1ドル=135.51円~135.53円だった。世界的な景気後退リスクへの警戒感が拡がり米国の長期金利が低下。日米の金利差縮小を意識し、積み上がっていた円売りドル買いの持ち高を解消する動きが進んだ。

円は対ユーロでも上昇。エネルギー価格の高騰を受け欧州の景気懸念は高まった。海外取引時間帯からユーロに売りが膨らみ、同じく2.08円の円高ユーロ安、1ユーロ=139.09円~139.11円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 6月20日~7月1日(現地)





LME銅相場は反落、約3%の下落 およそ1年7か月ぶりの安値
 COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場も続落
 LME非鉄相場はほぼ全面安
 世界的な景気減速懸念と金融引締が商品相場圧迫



6日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月5日入電の8,036.00ドルより229.00ドル安の7,807.00ドル。反落して2.85%安。この週2.11%の下落。7月に入って5.31%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の8,045.00ドルより228.00ドル安の7,817.00ドル。反落して2.83%安。この週2.07%の下落。7月に入って5.19%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月4日の13万6,950トンより550トン減の13万6,400トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月5日入電の361.90セントより19.40セント安の342.50セント。3営業日に続落で9.37%安。この週5.36%の下落。7月に入って7.79%の下落。8月限は、7月5日入電の360.95セントより19.00セント安の341.95セント。3営業日の続落で9.58%安。この週5.26%の下落。7月に入って7.89%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、7月5日入電の6万1,350元より350元安の6万1,000元。3営業日の続落で5.09%安。この週2.62%の下落。7月に入って5.09%の下落。中心限月に当たる8月限は、7月5日入電の6万1,240元より340元安の6万0,900元。3営業日の続落で5.14%安。この週2.70%の下落。7月に入って5.14%の下落。

錫も反落 直物は約6%安

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月5日入電の2万7,195.00ドルより1,495.00ドル安の2万5,700.00ドル。反落して5.50%安。この週4.81%の下落。7月に入って4.99%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の2万6,705.00ドルより1,455.00ドル安の2万5,250.00ドル。反落して5.45%安。この週5.08%の下落。7月に入って5.43%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月4日の3,585トンより25トン減の3,560トン。

鉛も反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月5日入電の1,947.00ドルより14.50ドル安の1,932.50ドル。3営業日ぶりの反落で0.74%安。この週0.70%の上伸。7月に入って1.34%の上伸。3か月物の前場売値は、7月5日入電の1,951.00ドルより21.50ドル安の1,929.50ドル。反落して1.10%安。この週0.97%の上伸。7月に入って0.60%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月4日の3万9,475トンより25トン減の3万9,450トン。

亜鉛も反落 直物は約4%安

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月5日入電の3,170.00ドルより129.00ドル安の3,041.00ドル。反落して4.07%安。この週2.69%の下落。7月に入って6.47%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の3,110.00ドルより102.50ドル安の3,007.50ドル。反落して3.30%安。この週1.62%の下落。7月に入って6.95%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月4日の8万3,325トンより175トン減の8万3,150トン。

アルミも反落 アルミ合金は反発 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月5日入電の2,431.50ドルより57.50ドル安の2,374.00ドル。反落して2.36%安。この週0.42%の下落。7月に入って0.96%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の2,452.00ドルより64.50ドル安の2,387.50ドル。反落して2.63%安。この週0.52%の下落。7月に入って1.38%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月4日の36万6,150トンより万3,625トン減の36万2,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月5日入電の1,411.00ドルより39.00ドル高の1,450.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.76%高。この週11.15%の下落。7月に入って24.48%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の1,425.00ドルより25.00ドル高の1,450.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.75%高。この週12.65%の下落。7月に入って24.48%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月5日入電の2,410.00ドルより101.00ドル安の2,309.00ドル。3営業日の続落で8.41%安。この週4.23%の下落。7月に入って8.41%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の2,400.00ドルより100.00ドル安の2,300.00ドル。下落して4.17%安。この週4.17%の下落。7月に入って8.37%の下落。

ニッケルは反落、約3%安

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月5日入電の2万2,685.00ドルより760.00ドル安の2万1,925.00ドル。反落して3.35%安。この週1.27%の上伸。7月に入って5.09%の下落。3か月物の前場売値は、7月5日入電の2万2,750.00ドルより775.00ドル安の2万1,975.00ドル。反落して3.41%安。この週1.27%の上伸。7月に入って4.58%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月4日の6万6,624トンより300トン減の6万6,324トン。

LME公示価格(US\$)／7月5日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,807.00	25,700.00	1,932.50	3,041.00	2,374.00	1,450.00	2,309.00	21,925.00
	前営業日比	▲ 229.00	▲ 1,495.00	▲ 14.50	▲ 129.00	▲ 57.50	39.00	▲ 101.00	▲ 760.00
先物	公示価格	7,817.00	25,250.00	1,929.50	3,007.50	2,387.50	1,450.00	2,300.00	21,975.00
	前営業日比	▲ 228.00	▲ 1,455.00	▲ 21.50	▲ 102.50	▲ 64.50	25.00	▲ 100.00	▲ 775.00

海外非鉄金属相場

(7月6日 入電・現地 7月5日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格 (地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1970.0 (0.0), 1921.5 (▲ 64.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場 (ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1772.00 (▲ 36.40), 13000 - 13800, 3.60 - 3.90, 1.60 - 1.70, 250 - 268, 9.25 - 10.50, 11.00 - 16.00, 43.00 - 44.00, 39.25 - 40.38, 4050 - 4500, 320.0 - 350.0, 105 - 115.

KLTM錫 (MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (5日), (6日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.4176, 3.7600, 4.4243.

LME在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 136,400 ▲ 550, 3,560 ▲ 25, 39,450 ▲ 25, 83,150 ▲ 175, 362,525 ▲ 3,625, 2,100 60, 4,960 -, 66,324 ▲ 300.

上海在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 66,661 9,508, 210,987 ▲ 28,766, 112,959 ▲ 25,154, 78,025 1,612, 1,950 ▲ 71.

LMEプレマーケット (ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (7/6), (3:00AM現地). Values: 銅 7,606.5 - 7,610.5, アルミ 24,805.0 - 25,960.0, 鉛 1,942.0 - 1,945.5, 亜鉛 2,997.0 - 2,998.5, アルミ 2,384.0 - 2,385.5, ニッケル - -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 7月限 61000 18810 23365 14935 180400, 8月限 60900 18805 23150 14985 170990, 前日比 ▲ 350 ▲ 305 480 ▲ 80 5050, 出来高 18735 18490 4460 2445 990.

*6日のKLTMは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(7月6日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1420	1400	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1470	1450	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1550	1600	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1690	1600	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1600	1510	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1330	1370	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1385	1415	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	1410	1430	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	1340	1370	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	1610	1600	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1170	1185	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	1200	1215	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	1320	1365	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1755	1665	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1725	1635	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	940	1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	970	1090	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131-134
四角棒	1000	1120	白金(グラム)	◆ 4314		4C×2 176-180
鍛造用	980	1100	パラジウム(グラム)	◎ 9614		6C×2 250-256
ネーバル	1080	1200	金(グラム)	◆ 8553		7C×2 286-293
高力	1080	1200	銀(キログラム)	◆ 95370		合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1345	1365	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	1545	1575	金属ケイ素(99.99%未満)	525		〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	1165	1200	モリブデン酸化物	3934		フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	59294		フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム	651		フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	10348		フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム	29785		フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070				

減摩合金	7月1日改定	銅合金地金	7月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5330	BC 1種	1290
2種	5170	2種	1635
3種	5000	3種	1725
4種	4385	6種	1415
5種	4210	7種	1525
7種	1415	YBSC 3種	1135
8種	1215	LBC 3種	1665
9種	1045	PBC 2種	1750



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(7月6日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	1038	1034	電 気 銅	◆ 1043	◆ 1038	◆ 1045	◆ 1040	山元建値	電気銅	1130(5)	金	7,728(6)
2 号 銅 線	986	—	電 気 亜 鉛	◆ 438	◆ 432	◆ 438	◆ 432	() 実施日	電気鉛	324(1)	銀	85,780(6)
上 銅 (新 切)	1009	999	蒸 留 亜 鉛	◆ 426	◆ 420	◆ 426	◆ 420		電気亜鉛	466(6)	錫(99.99%)	5,100(1)
雑 ナ ゲ ッ ト	859	863	再生ダイカスト亜鉛2種	◆ 351	◆ 345	◆ 351	◆ 345					
並 銅	941	930	再 生 亜 鉛 (98%)	303	297	303	297					
下 銅	922	903	電 気 鉛	300	297	300	297					
銅 削 粉	921	906	再 生 鉛 1 号	283	273	278	273					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	288	284	283	279					
新 切 黄 銅 セ バ	775	772	錫 1 号	3900	3850	3900	3850					
コ ー ペ ル	742	730	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900					
黄 銅 棒 地	726	718	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3250	3200	3250	3200					
黄 銅 削 粉	720	714	コ バ ル ト	◆ 10600	◆ 10300	◆ 10600	◆ 10300					
並 黄 銅	684	669	セ レ ニ ウ ム	◆ 3100	◆ 2900	◆ 3100	◆ 2900					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	557	537	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	628	594	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄 銅 鋳 物	689	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580					
山 送 り (55%)	375	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 365	◆ 361	◆ 367	◆ 363					
上 青 銅 鋳 物	792	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	335	330	335	330					
並 青 銅 鋳 物	790	768	〃 90 %	298	293	298	293					
上 青 銅 鋳 物 削 粉	785	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	432	427	435	430					
並 青 銅 鋳 物 削 粉	775	756	鋳 物 用 C2BS	457	452	459	454					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1018	青 銅 合 金 地 金 3 種	1625	1615	1640	1630					
〃 (鋳 物)	907	—	〃 6種	1335	1325	1330	1320					
リ ン 青 銅 削 粉	820	799	ハ ン ダ 錫 60 %	3555	3515	3575	3545					
新 切 洋 白 (電 子 材)	840	814	〃 50 %	3060	3010	3080	3050					
新 切 亜 鉛	◆ 221	◆ 221	〃 40 %	2630	2570	2585	2555					
ダ イ カ ス ト く ず	◆ 186	◆ 186	減 摩 合 金 2 種	5135	5105	5140	5110					
亜 鉛 ド ロ ス	◆ 164	◆ 175	〃 4 種	4355	4330	4360	4330					
上 鉛	141	139	〃 7 種	1395	1345	1395	1345					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		125	125					
活 字 鉛	126	123		〃 ダライ粉		110	110					
新 切 ア ル ミ 1 級	242	244		高耐食ステンレスSUS316		300	300					
新 切 サ ッ シ 1 級	242	242		耐熱ステンレスSUS310		515	515					
新 切 合 金 1 級	227	222		13クローム 新切		29	33					
機 械 鋳 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220					
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170										
合 金 削 粉 P	95	100										
込 ガ ラ P	90	92										
カ ン ・ バ ラ	170	161										

非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2207